




政務活動費 支出調書

令和 4 年 4 月 9 日

下記のとおり支出してよろしいか。

伺	会 長	経理担当者							
			令和4 年度 No. 1						
金 額	金 1,500 円								
項 目	1	2	3	4	5	⑥	7	(○を付ける)	
内 容	市民と議員団の市政を話す会 (5月14日) 会場費 ()								
(図書購入は書名、印刷製本は印刷物名、調査は日程・場所・参加人数を記入してください。)									
支 払	令和 4 年 5 月 10 日						担当者印		

(複数ある場合
また、この

領 収 書

大麻公民館・市民文化ホール
江別市大麻中町26-7
電話：011-387-3315

日本共産党議員団 様

2022年5月10日(火)No0

公民館利用料金	¥1,500
小 計	¥1,500
合 計	¥1,500
(うち消費税等)	¥136
お預り	¥2,000
お釣り	¥500

理 由 :

ご利用ありがとうございます
指定管理者 (株)江別振興公社
担当： 15時13分


こと。
別紙を追加しても可。)

代表者氏名： 印

江別市公民館使用許可書

次のとおり審査の結果を通知します。

指定管理者 株式会社 江別振興公社

申請者	(住所) 江別市高砂町6	会場責任者	(住所) 江別市野幌南2丁目11-11		
	(団体名) 日本共産党議員団		(氏名) 佐藤美佐子		
	(代表者名) 若本和子		(電話) 011-382-4292		
	電話 011-382-5657				
該当する番号に○をつけてください ①. 市内に住所を有する 2. 市内に通勤・通学先を有する 3. 市内が主な活動場所 4. 1~3以外					
使用館	中央・野幌・ <u>大麻</u>	使用目的 内容	市政を語る会		
種別	<u>会議</u> ・研修、講習会等・団体例会・その他		参集予定人員 15人		
使用室 及び 利用料金	室名	使用年月日(曜日)	時間	基本利用料金	減免率・減免額
	研修室4号	2022年5月14日(土)	10:00~12:00	1,500	
		年 月 日()	: ~ :		
		年 月 日()	: ~ :		
		年 月 日()	: ~ :		
		年 月 日()	: ~ :		
		年 月 日()	: ~ :		
	小 計			① 1,500円	② 円
利用料金合計 ①	1,500円	減免額 ②	0円	納付額 ①-②	1,500円
特別設備等	江別市公民館条例施行規則第9条第1項による特別設備の設置 ※ ・許可 ・不許可(別紙のとおり)				
減免	江別市公民館条例施行規則別表の区分 ※ ・承認 ・却下(別紙のとおり)				
後納	江別市公民館条例第8条第2項 ※ ・承認 納入期日 年 月 日・却下(別紙のとおり)				
許可条件	※備考				許可番号 第  号

※特に反対の申出のない限り、ご利用者の名称・氏名等をご利用当日に入口掲示板等に掲載させていただきます。

市民と共産党議員団の市政を話す会

2022年5月14日(土) 10時

大麻公民館 研修室4号




10:00	開会	高橋 典子
10:03	令和4年第1回(3月)定例会 議会報告	
	・一般質問に関連して	高橋 典子
	・令和4年度予算について	佐藤美佐子
	・意見書について	高橋 典子
10:40	大雪から暮らしを守るための要望書提出について	佐藤美佐子
10:50	石狩振興局及び道庁交渉について	高橋 典子
11:00	意見交換	
11:30	閉会	佐藤美佐子

=== メモ ===


政務活動費 支出調書

令和 4 年 5 月 10 日

下記のとおり支出してよろしいか。

伺	会 長	経理担当者	令和4 年度 No. 2						
									
金 額	金 165,220 円 (振り込み手数料 220 円を含む)								
項 目	1	2	3	4	⑤	6	7	(○を付ける)	
内 容	えべつ民報印刷費 30,000 万部 (令和4年4・5月号) ()								
(図書購入は書名、印刷製本は印刷物名、調査は日程・場所・参加人数を記入してください。)									
支 払	令和4 年 6 月 2 日						担当者印		

領 収 証

A No. 

日本共産党議員田 様

金 額	億	千	百	拾	万	千	百	拾	円
					¥	1	6	5	000

但しえべつ民報 2022年4・5月号
(内消費税 ¥15,000-)

上記金額正に領収致しました。 2022年 6 月 2 日

振 込 _____

現 金 _____

小 切 手 _____


手 形 _____

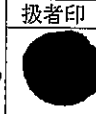
相 殺 _____

〒006-0832 札幌市手稲区曙2条3丁目2-34 電話(代)011-686-6141番

(株) 北海道機関紙印刷所

代表取締役 長谷川 弘美

取引銀行 

振替印 

お取引明細

いつもご利用いただきありがとうございます。

年月日	お取引店	構番	取引	銀行番号・支店番号・口座番号	お取引内容	処理通番
4 6 2	■	■	I	■	お振込	■

お取引時刻	お取引金額
09:22	¥165,000
手数料	お取引後残高
電信扱¥220	■


お知らせ

先方銀行 ■

お受取人 ■
 カ)ホツカイトウキカフシイ
 サツヨ 様

ご依頼人 ニホンキョウサントウキ インタ
 ン 様

お取引明細はお客様の大切な個人情報です。お持ち帰りいただけますようお願いいたします。裏面のご案内もあわせてご覧ください。
 (カードローン「スーパーアルカ」のお申込み・増額は0120-808-599へお電話ください。)

 北洋銀行

地元業者の経営を守れ

インボイス制度に反対を！

令和4年第1回定例会

高橋典子議員の一般質問

消費税のインボイス制度導入は 国に延期・中止を求めて

消費税の税率を10%に引き上げた際、国は複数税率に対応するためとして、インボイス（適格請求書発給保存方式）制度を今年10月から実施すると決めています。

これが実施されれば、消費税が免税されている小規模な非課税業者はインボイスを発行できないことから、取り引きで不利な立場におかれるほか、インボイスが発行できるように登録すれば消費税の課税業者となり、経営が立ち行かなくなる恐れがあります。

市内の事業者への影響について質問しましたが、「国税庁からは、市町村ごとの申請者数の公表予定はないと聞いていますことから、申請状況を把握することは困難」との答弁でした。

ただでさえ新型コロナウイルスの影響を受け、不安定な状況に立たされている小規模事業者のことを考えれば、インボイス導入は中止すべきです。少なくとも国に延期を求めているかどうかと質問しましたが、これにも直接答えず、「相談があった場合には、市内経済団体とも協力しながら、適切に対応したいとの答弁にのみまりました。

新型コロナウイルスの感染が収まらない中、国はインボイス制度を強行するのではなく、消費税を減税することでこそ、切実に求められている。

※インボイス（適格請求書）とは「売手が買手に対して正確な適用税率や消費税額等を入力するもので、「登録番号」「適用税率」「消費税額等」が記載された書類やデータをいいます。
「登録業者」は消費税課税業者でなければインボイスは発行できません。

「行政のデジタル化」は 市民の利益を守る立場で

岸田政権は、行政のデジタル化を進めようとして「デジタル田園都市国家構想」を掲げました。それに呼応するように、江別市は群馬県前橋市などとともに「デジタル＆ファイナンス活用による未来型政策協議会」を立ち上げ、政策化を進めようとしています。

政府が進めようとする行政のデジタル化の狙いは、自治体が持っている住民の個人情報や民間企業で活用することもあることも指摘されており、注意が必要です。また、多額の費用も予想されます。

デジタル化による利便性の向上は必要ですが、市民の理解と納得を得られるものでなければなりません。

ロシアによるウクライナへの侵略を強く非難する決議

3月24日定例会で賛成多数で全会一致で、以下の決議（要約）をあげました。

ロシアによる武力攻撃・侵略は、国際法と国連憲章に反する。平和都市宣言を行っている江別市の議会として断じて認められない。

即時に攻撃を停止し平和的解決を図るよう強く求める。

意見書

党議員団が幹事長会議に提案した意見書案のうち、次の意見書案が全会派一致となり、国に提出しました。

- 水田活用の直接支払交付金の見直しの再検討を求める意見書 ※他党派の案と統一
- 給付型奨学金制度の拡充と教育費負担の軽減を求める意見書

次の2件は会派間で一致せず、提出はなりませんでしたが。

- 医療・介護・福祉等の労働者の賃上げと職員配置標準の見直しを求める意見書（案）
- 日米地位協定の見直しを求める意見書（案）

「大雪から市民の暮らしを守るための要望書」を提出しました

日本共産党議員団は、2月9日、市長に対し緊急の「大雪から市民の暮らしを守るための要望書」を提出し、対応について協議しました。



内容は、①大雪時の対策として広域での自治体間連携②除排雪状況等の情報についてテレビのデータ放送等の利用③除排雪費用への国のさらなる支援強化④福祉除雪制度等について広報なども周知。雪対策基本計画の見直しについて市民参加の協議の場を設けるなど、検討を求めました。

今シーズンの問題を検証し、市民生活を守る雪対策を求めていきます。

◇日時 5月14日(土) 午前10時[※]
◇場所 大麻公民館 研修室4号

※感染防止の取り組みに、ご協力をお願いします。今後の状況により、公共施設が休館する場合は「話す会」を中止いたしますので、予めご了承ください。



子どもの健康と教育を支える 予算の充実を

▶通院医療費 年齢拡大を ▶クラブ活動費 支給項目に

令和4年度 一般会計予算に反対

新年度の予算では、所得の低いひとり親世帯に対し、放課後児童クラブの利用料減免が新たに盛り込まれたこと、また、消防団員の年額報酬の増額など評価できる点もありますが、住民の福祉の向上に努める市の役割が不十分なことから反対しました。

子育て支援に関する施策不十分

〈通院医療費 年齢拡大ならず〉
子どもの通院医療費については、前年と同様の予算内容となっています。年齢拡大の声を受けとめ早急に検討すべきです。
〈クラブ活動費を実現されず〉
就学援助制度のクラブ活動費については、長年にわたり支給項目に加えることを求めてきましたが、新年度も予算計上されなかったことは認められません。部活動を希望する子どもがお金の心配なく参加できるよう、早急に検討すべきです。

〈安心して学べる教育環境を〉
国のGIGAスクール構想で、小中学生一人一台のタブレット端末が整備されます。しかし、電磁波の影響によって身体の不調が起きているという懸念する声もあつと指摘されています。この点について、札幌市のガイドラインでは、国や世界保健機構(WHO)は電磁波過敏症の科学的根拠はないとの見解を示す一方、不調を訴える方々がいることは事実とし、児童生徒や保護者から相談があった場合の対応について書かれています。江別市でも、不安なことがあれば相談できるよう十分

な周知を求めました。



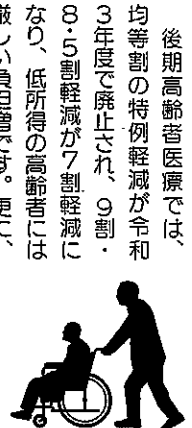
生活保護制度を利用しやすいものに

〈除雪費 道路確保に支給〉
国は、2015年の通知で日常生活に必要な道路を確保するために除雪が困難で、第三者に依頼した場合、除雪費用を支給するとしました。申請すれば、10月から4月の期間において1世帯当たり32000円の範囲内で支給されます。市は、これまで個別対応にとどまっていたが、今後、生活保護のしおりに掲載し、周知を図っていくと答弁しました。
〈ためらわずに申請を〉
扶養照会について、昨年4月から国の扶養義務取り扱いで扶養義務が期待できない者の判断基準がより具体的になりました。市は、国に従い判断することでしたが、申請者の意思を尊重し、扶養が期待できない理由を丁寧に聞き取り、申請の断念に至らないよう慎重に対応すべきです。

令和4年度 国保・介護・後期高齢者医療特別会計予算に反対

国保税や介護保険料の滞納でサービス制限や保険証取り上げが続いています。世帯の所得に対し、負担が重過ぎる事が滞納の背景であり、保険料等の引下げが必要ですが、その検討がない事から反対しました。

国保では、滞納期間によって、資格証明書(受診時10割の医療費負担)や短期保険者証(3ヶ月間の有効期間)が発行され、その対象は、所得なし(未申告含む)と100万円以下の滞納世帯の7割前後を占めています。介護では、所得の一番低い第1段階(非課税・所得80万円以下)が総滞納件数の3割を占め、そのうち4人が、利用料が3倍になる給付制限を受けています。



後期高齢者医療では、均等割の特例軽減が令和3年度で廃止され、9割・8.5割軽減が7割軽減になり、低所得の高齢者には厳しい負担増です。更に、今年10月からの医療費窓口2割は、それまでの1割から2倍の負担増になり、受診抑制や滞納に拍車がかかる事が危惧されます。

令和4年度 企業会計予算

滞納を理由に給水停止する 水道事業会計に反対

滞納世帯の4割は生活困窮との事から、「公共の福祉の増進」を図る公益企業として、給水停止に至らせない施策が不十分のため、反対しました。




感染症と一般診療に奮闘する 病院事業会計に賛成

病院の経営改善の要である内科医師確保は、目標12人に対し8人の見込みとの事、引き続き複数の医大との関係強化のもとで、研修医の育成支援等に期待します。
また、計画当初の「精神科病床の段階的縮小・廃止」から、稼働病床数を増やす事、認知症関連の診療機能の充実を目指す事、認知症「重点医療機関となった」コロナ感染症病床の運営、一般病床の看護体制については、2交代制の長時間夜勤の課題について、検証を続けている事など評価します。
新年度からの経営形態の移行に伴う課題等について、職員への十分な説明と合意を得るよう求めます。
電子カルテシステム更新の予算について、病院の診療機能の根幹を維持するために必要不可欠なものと考えます。経営効率優先でなく、「市民が地域で安心して暮らしていける」ことを支える市立病院として存続させる事こそ、市民の願いです。

政務活動費 支出調書

令和 4 年 7 月 1 日

下記のとおり支出してよろしいか。

伺	会 長	経理担当者	令和4年度 No. 3				
							
金 額	金 2, 1 0 0 円						
項 目	1	2	3	4	5	⑥	7 (○を付ける)
内 容	市民と議員団の市政を話す会 (8月20日) 会場費 ()						
(図書購入は書名、印刷製本は印刷物名、調査は日程・場所・参加人数を記入してください。)							
支 払	令和 4 年 7 月 6 日					担当者印	

(複数ある場合に
また、この月

領 収 書

野幌公民館
江別市野幌町13-6
電話：011-382-2414

日本共産党議員団 様

2022年7月6日(水)No0

公民館利用料金 ¥2,100
現金 合計 ¥2,100
(うち消費税等 ¥190)

ご利用ありがとうございます
指定管理者 (株)江別振興公社
担当： 11時20分

こと。
紙を追加しても可。)

理 由：

代表者氏名： 印

江別市公民館使用許可書

次のとおり審査の結果を通知します。

指定管理者 株式会社 江別振興公社

申請者	(住所) 江別市高砂町5-6	会場責任者	(住所)		
	(団体名) 日本共産党議員団		(氏名) 左記同じ		
	(代表者名) 吉本 和子		(電話) - -		
	電話 011-382-5659				
該当する番号に○をつけてください ①. 市内に住所を有する 2. 市内に通勤・通学先を有する 3. 市内が主な活動場所 4. 1~3以外					
使用館	中央・ <u>野幌</u> ・大麻	使用目的 内容	市政を語る会		
種別	<u>会議</u> ・研修、講習会等・団体会合・その他		参集予定人員 15人		
使用室 及び 利用料金	室名	使用年月日(曜日)	時間	基本利用料金	減免率・減免額
	石形公民館5号	2022年8月20日(土)	10:00~12:00	2,100	X
		年 月 日()	: ~ :		
		年 月 日()	: ~ :		
		年 月 日()	: ~ :		
		年 月 日()	: ~ :		
		年 月 日()	: ~ :		
小 計				① 2,100円	② 0円
利用料金合計 ①	2,100円	減免額 ②	0円	納付額 ①-②	2,100円
特別設備等	江別市公民館条例施行規則第9条第1項による特別設備の設置				
	※ ・許可 ・不許可(別紙のとおり)				
減 免	江別市公民館条例施行規則別表の区分				
	※ ・承認 ・却下(別紙のとおり)				
後 納	江別市公民館条例第8条第2項				
	※ ・承認 納入期日 年 月 日 ・却下(別紙のとおり)				
許可条件	※備考			許可番号	第 [] 号

※特に反対の申出のない限り、ご利用者の名称・氏名等をご利用当日に入口掲示板等に掲載させていただきます。

市民と共産党議員団の市政を話す会

2022年8月20日(土) 10時～
野幌公民館 研修室5号

10:00 開会・挨拶

議員団長 吉本 和子

10:02 令和4年第2回(6月)定例会 議会報告

- ・一般質問に関連して 佐藤美佐子
- ・大雪対策の検討について 高橋 典子
- ・緊急要望書提出について 吉本 和子
- ・陳情への対応について 吉本 和子
- ・意見書の対応について 高橋 典子
- ・令和4年第3回定例会に臨んで 佐藤美佐子

10:30 意見交換

- ・議会報告に関して
- ・今後、議会活動で取り上げるべき課題について
- ・その他 日常、問題と感じていること、地域で問題となっていること




11:30 閉会

佐藤美佐子

政務活動費 支出調書

令和 4 年 8 月 11 日

下記のとおり支出してよろしいか。

伺	会 長	経理担当者	令和4 年度 No. 4						
									
金 額	金 5, 170 円								
項 目	1	2	3	④	5	6	7	(○を付ける)	
内 容	図書購入 生活保護手帳、生活保護手帳別冊問答集 ()								
(図書購入は書名、印刷製本は印刷物名、調査は日程・場所・参加人数を記入してください。)									
支 払	令和 4 年 8 月 31 日						担当者印		

領 収 証 日本共産党議員団 様 No. _____

金額

¥5170

但

2022年度版生活保護手帳 @ 2750×1冊 = 2750円(込)
 2022年度 " 別冊問答集 @ 2420×1冊 = 2420円(込)
 2022年 8 月 31 日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額	
消費税額(%)	
税抜金額	
消費税額(%)	

江別市生活と健康を守る会

登録番号

会長 鹿島敏夫




GR1419

代表者氏名: _____ 印


政務活動費 支出調書

令和 4 年 10 月 10 日

下記のとおり支出してよろしいか。

伺	会 長	経理担当者	令和4 年度 No. 5					
								
金 額	金 165,220円 (振り込み手数料220円を含む)							
項 目	1	2	3	4	⑤	6	7 (○を付ける)	
内 容	えべつ民報印刷費 30,000部 (令和4年10・11月号)							
()								
(図書購入は書名、印刷製本は印刷物名、調査は日程・場所・参加人数を記入してください。)								
支 払	令和 4 年 11 月 7 日					担当者印		

領 収 証

A No. 

日本共産党議員団 様

金 額	億	千	百	拾	万	千	百	拾	円
			¥	1	6	5	0	0	0

但しえべつ民報 2022年10・11月号
(内消費税 ¥15,000-)

上記金額正に領収致しました。 2022年 11月 7日

振 込

現 金

小 切 手


手 形


相 殺

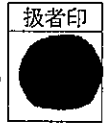
〒006-0832 札幌市手稲区曙2条3丁目2-34 電話代011-686-6141番

(株) 北海道機関紙印刷所

代表取締役 長谷川 弘美

取引 銀行 

振替 口座 

振替 印 

お取引明細

いつもご利用いただきありがとうございます。

年月日	お取扱店	機番	取引	銀行番号・支店番号・口座番号	お取引内容	処理番号
411 7			I		お振込	

お知らせ

先方銀行


お受取人

カ)ホツカイトウキカンシイン
サツシヨ 様

お取引時刻 13:35	お取引金額 ¥165,000
手数料 電信扱¥220	お取引後残高

ご依頼人 ニホンキヨウソフトウキイン
ン 様

お取引明細はお客様の大切な個人情報です。お持ち帰りいただきますようお願いいたします。裏面のご案内もあわせてご覧ください。
(カードローン「スーパーアルカ」のお申込み・増額は0120-608-599へお電話ください。)

 北洋銀行

困窮世帯に2万円支給 物価高から くらしを守る「緊急要望」実現!

吉本和子議員の一般質問

憲法遵守の立場から 国葬に対する市長の考えをたずね

国葬について、「対象となる方の功績や経歴等の条件を基に国が判断するもの」と答弁しました。

明確な法的根拠もないもので、「国の儀式」として行う事は、その時々々の政権によつて恣意的に運用されかねないとの憲法学者の指摘、世論調査での過半数を超える国民の国葬反対の声、これらの事を受け止めた答弁が求められます。

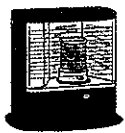
国葬に対する江別市の対応についての質問には、この間の国の動向から地方公共団体に留意表明の依頼をしない可能性が高いと思うが、正式な通知を待つて検討すると答弁しました。

結果として、江別市は本庁舎を含め公共施設等への半旗掲揚や、市民や職員への黙とう等の要請はなかったものの、自立した地方自治体の長として国の対応待ちの姿勢は改めるべきです。

市長への緊急要望に 予算措置実現!

食料品や灯油など、生活必需品の物価高騰が続くなかで、国の支援対策から外れた生活保護利用世帯や年末見舞金(福祉灯油)制度対象世帯などへの市の支援を求め、予算措置が実現しました。

対象は生活保護及び令和4年度年末見舞金(福祉灯油)対象世帯、申請不届で市からこれらの世帯へ自動的に支給されます。



洪水浸水想定区域内にある 高齢者施設の避難対策について

江別市は石狩川を主流として、千歳川等の大小河川があり、その流域の降水量によって洪水などが繰り返されてきました。その区域を「洪水浸水想定区域」といい、その区域内の施設56か所のうち35か所が高齢者、障がい者対象の入所福祉施設です。

全国的に豪雨災害で高齢者施設の入所者が犠牲になる被害が続いたことから、国は、避難確保計画の見直しと定期的な避難訓練の実施、その結果報告を求めています。江別市の対応についてたずねました。

江別市では全ての施設で避難確保計画を策定し、現在内容の確認準備中、避難訓練は実施した訓練ことの課題と改善方法の報告を求め、必要に応じ助言等していくと答弁しました。



令和3年度 企業会計決算

《水道事業会計》

滞納による給水停止は認められません!

江別市は、水道料金滞納世帯に対し、給水停止の措置を行っています。納付相談の機会を得るためと説明されていますが、フイラインの水を一時的とはいえ、止めるとは認められません。さらにコロナ禍の下では、感染予防のための手洗いやうがいには水道は欠かせません。

給水停止は、滞納者への措置として行うべきでないことから、不認定としました。

《病院事業会計》

「コロナ禍の中でも地域医療を守る役割を果たす」

市立病院はコロナ禍の下、通常の診療と、「コロナ陽性者を受け入れる」「重点医療機関(北海道の指定)」の両方の役割を果たしてきました。また、認知症疾患医療センター設置に向けた取り組みや、がん患者が住み慣れた地域で安心して生活できるよう、緩和ケア病床の立ち上げに向けた準備が進められています。

いままなお、内科系医師の不足は続いています。医師の派遣要請により夜間・休日の応援回数が増え、救急患者の受け入れが増えています。看護士の交代制勤務については長時間夜勤による疲労が蓄積しないよう、確実に休憩時間や仮眠が確保されるよう求めました。

コロナ禍においても、地域医療を支える公立病院の役割を果たしていることから、認定としました。

◇日時 11月19日(土) 午前10時^{から}～12時
◇場所 勤労者研修センター(緑町西1丁目103)

※感染防止の取り組みに、ご協力をお願いします。今後の状況により、公共施設が休館する場合は「話す会」を中止いたしますので、予めご了承ください。



市民の請願が「趣旨採択」

高齢者の交通費助成・子どもの医療費助成の拡大は市民の切実な願い！

江別市でも高齢者に
交通費の支援を！

の308筆(9/5時点)の賛同署名とともに議会に提出された高齢者の交通費助成を求める請願は、すべての高齢者が住みやすい街にするために、江別市でも何らかの助成を」と求めるものです。

委員会に提出された資料では、近隣自治体のほとんどで何らかの助成事業が行われていることが明らかです。「高齢者の交通費助成を求める江別の会」の独自調査でも、市民の率直な意見が寄せられています。

党議員団は、高齢化が進む中で切実に求められる事業であり、公共交

子どもの医療費助成を
ついに進めて！

江別市では市民の声を受け、2020年8月には子どもの通院医療費助成の対象を小学3年生まで拡大し、「子育て中の方たちから喜ばれています。一方で、」せめて小学校卒業まで」という切実な声があり、制度の拡充を求める請願が3043筆(9/5時点)の署名とともに提出されました。

近隣自治体の多くで、江別市以上に対象年齢が拡大されています。また、年齢が上がるにつれ受診が少なくなるためであり、財政への影響額も小さくなると思えることが

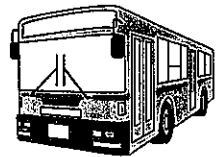
通政策としても必要なことから請願を採択すべきと主張しました。

一方、他の会派はすべて、趣旨採択。交通費助成の意義は理解するとしながらも、どんな趣旨・目的で行うか、市内の実態や費用面を含めた調査・検討が必要と主張しました。

現在市は、次期の公共交通網計画の策定を進めている時であり、議会が市民の声を反映させるべきです。

ら、党議員団は請願を採択すべきと主張しました。

しかし他の会派はすべて、趣旨採択。助成の充実が優先課題と言いつつも、全国一律の助成が本来の姿の制度見直しに期待し、江別市の制度は現状維持が適当としている。政策提言とされる市民の請願に、議会は応えるべきです。



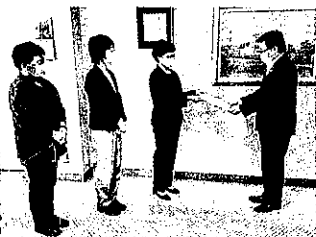
請願内容	党議員団	地域創生の会	自民クラブ	公明党	民主市民の会
高齢者の交通費助成	○	▲	▲	▲	▲
子どもの医療費助成拡充	○	▲	▲	▲	▲

○=採択 ▲=趣旨採択 (会派名は略称)

日米共同訓練に 関する要請書

党議員団は9月14日、市長に「日米共同訓練に関し市民の安全と安心を守ることを求める要請書」を提出し、懇談しました。

10月1日から14日にかけて道内で行われる共同訓練は、江別に隣接する札幌市東区の自衛隊丘珠駐屯地も使用されること、クワッチの故障から地上待機指図が取られた機種がオスプレイが参加するなど、多くの問題が指摘されています。江別市は訓練場となっていないため、防衛局からも北海道からも情報提供がないことから、情報提供を求めることもに、安全の確保を図るよう道に要請することを求めました。



意見書

党議員団が幹事長会議に提案した意見書は、一致しない会派があったことから、いずれも提出はなりませんでしたが、

- 急激な物価高騰における緊急の経済対策を求める意見書(案)
- 難民認定を国際水準に高め、支援強化することを求める意見書(案)
- 防衛費を対GDP比2%以上とする大幅増額の中지를求める意見書(案)




お困りごとの相談は

吉本和子市議 382-5659 佐藤美佐子市議 398-4242 高橋典子市議 387-1271

政務活動費 支出調書


令和 5 年 1 月 5 日


下記のとおり支出してよろしいか。

伺	会 長	経理担当者							
			令和4年度 No. 6						
金 額	金 165,000円								
項 目	1	2	3	4	⑤	6	7	(○を付ける)	
内 容	えべつ民報印刷費 30,000部 (令和5年1・2月号)								
()									
(図書購入は書名、印刷製本は印刷物名、調査は日程・場所・参加人数を記入してください。)									
支 払	令和 5 年 1 月 10 日						担当者印		

領 収 証

日本共産党議員団 様

A 



金 額	億	千	百	拾	万	千	百	拾	円		
					¥	1	6	5	0	0	0

但しえべつ民報2023年1・2月号
(内消費税 ¥15,000-)


上記金額正に領収致しました。 2023年 1 月 10 日


〒006-0832 札幌市手稲区曙2条3丁目2-34 電話代011-686-6141番

(株) 北海道機関紙印刷所

代表取締役 長谷川 弘美

振 込
現 金
小 切 手
手 形
相 殺

取引銀行 

振者印 

物価高騰とコロナ感染から

だれもが安心して暮らせるために

令和4年第4回定例会

佐藤美佐子議員の一般質問

「加齢による難聴者へ 補聴器購入費の補助を」

難聴は日常生活の質を低下させ、そのついで認知症を引き起こす一つの要因と言われています。また、難聴は、徐々に進行するため本人が気づきにくいことから、早期発見し、早めの段階から、補聴器を使用することで生活の質を維持し認知症予防に最も効果的と言われています。

そのことから、健診で聴力検査を実施すること、さらに、補聴器が必要な高齢者へ購入費補助を行うことを求めました。市は、聴力検査は検査機器等の整備が難しい、購入費の

補助は、国の公的制度でやるべきとの答弁に止まりました。

高齢化が進む中、難聴は切実な問題であり認知症予防や介護予防という視点からも加齢による難聴者の実態把握とともに、必要な方への補聴器購入の補助を検討するよう、再度求めました。

「高齢者が投票しやすい 環境の整備を」

高齢になり「投票所まで歩いて行くのが難しくなってきた」などの声が頻りに寄せられます。高齢者の方の投票する権利を保障するため、歩いて行ける範囲の投票所の設置や送

吉本和子議員の一般質問

「就学援助の支給品目の 基準額引き上げを」

当市の就学援助の認定率が年々減少しています。子育て世帯の収入が増えているからと言われますが、物価高騰がそれを上回っている為、就学困難な事態となりかねません。

今、物価高騰が続くもとで、学用品などの支給品目の基準額引き上げの求めに対し、国が令和5年度支給単価の引き上げを検討している事から注視していくとの間、市は国の単価を基準に引き上げたいと答弁しました。

更に、未支給のフリース活動費、アルパム代、オンライン学習通信費も支給品目とするよう求めました。

「就学援助の修学旅行費 事前支給を対象生徒全てに」

新中学3年生の修学旅行費は、申請を2月に前倒し、4月(修学旅行実施前)に事前支給できるようになっています。しかし、その

学校の旅行日程等によつては、中学2年生の2月に保護者が旅行費用の立替をしなければなりません。入学準備金の支給が可能になったように「援助を必要とする時期に速やかに支給が行えるよう」検討を求めました。

答弁は、実施翌年になる前の事前支給は、実際の支給(2年生時)と市が国から補助を受ける年度(3年生時)が異なる補助対象にならない、又、会計年度を超えて清算が必要になるなどから、実現は難しいとのこと。

そのうえで、修学旅行費の事前支給について、制度の周知、対象とならない場合の相談体制の整備等の求めに対し、「対象学年の保護者に新たに案内を行う」「改めて制度周知を徹底し、保護者からの相談に学校と連携し適切に対応する」と答弁しました。

「インボイス制度と 小規模事業者の取引」

インボイス制度導入に反対する世論に背を向け、2023年10月、政府が強行しようとしているなか、この制度が小規模修繕等契約

迎なご移動の支援について質問しました。答弁は、「投票所区内から投票所までの距離は概ね半径1キロメートル以内であり、投票所数は十分に確保している」としていますが、高齢者の方の声は、その投票所の状況であっても行かなくなっているという切実なものです。

高齢化の進展にともなう、現在の投票所まで歩いていくのが困難になってきている方々の声を受け止め、誰もが苦勞することなく投票できるよう、改めて、検討を求めました。

その他、障がい者への交通費助成の実施について質問しました。

市は国の激変緩和措置を利用し、これまで同様に取引を行っていくと答弁しましたが、時間的な措置であり、小規模事業者や市内経済への影響を検証する事が求められます。

◇日時 2月18日(土) 午前10時から
◇場所 大麻出張所 2階(大麻中町26-4)
大麻集会所会議室1号



※感染防止の取り組みに、ご協力をお願いします。今後の状況により、公共施設が休館する場合は「話す会」を中止いたしますので、予めご了承ください。



党議員団は12月13日、新年度の予算編成にあたっての要望書を市長に提出しました。物価高騰に対する支援、子ども医療費助成の対象年齢の拡大、学校給食費の無償化、高齢者の交通費助成など、市民から寄せられた声を要望書に反映させました。

市民の個人情報も民間企業も利活用!?

個人情報保護法の改悪が

そのまま市の条例へ

令和3年度
一般会計
第一号

子育て世帯の声 届かず

令和3年度は、新型コロナウイルス変異株による感染再拡大と歯止めのかからない物価高騰で市民の暮らしや地域経済が深刻な影響を受けました。国の感染対策や経済対策が十分な中で、「住民の福祉の向上」という市の責務から必要な事業については既に実施されているに等しいことから、決算を不認定としました。子ども医療費助成の年齢拡大について、「せめて小学校卒業するまで通院助成を」という子育て世帯の声を受け止めるべきです。

・就学援助のクーポン活動費等ははじまだに支給対象外です。早急な対応が求められます。
・マイナンバーカード交付について「カード取得を希望する市民に交付の手助けをするが強制ではない」とこの市の立場を明らかにさせ、取得を強要する国へ「任意」である事をきっぱり主張すべきです。
・えびつこの頭づくり事業整備完了報告書では、「野幌駅周辺地区活性化計画」の実施状況を活性化協議会と共に評価し、取り組みを促進するとあり、経過を注視することが求められます。

健康計 国民保 引金下げを 払える国保税に

党議員団は、短期証の交付について、かねてから市役所窓口への密め書きはすべきでないとの指摘してきたことですが、令和3年度から試行的に短期証の交付世帯すべてに送付されるようになりました。

国保税を滞納されている方の多くは、年間所得が100万円以下の世帯であり、払える国保税への引き下げが必要なく、また、資格証明書の発行は、行うべきでないとの指摘し、不認定としました。



令和3年度
一般会計
第一号

保険料の検討を

令和3年度の介護保険料が基準額5720円とすえおかれたけども、滞納件数の5割近くが所得の低い第1段階から第3段階で占められています。さらに、保険料の滞納が続くと、利用料が1割から3割になり、必要なサービスが利用できない事態になりかねません。介護保険準備基金（令和3年度末で約14億円あり）を活用し、保険料の引き下げを行うことを指摘し、不認定としました。

高齢者の 保険料負担の軽減を

令和3年度は、保険料の均等割軽減の特例が完全に廃止され、所得の低い方に大きな負担となっております。従来より滞納が長引くと旨効期限6カ月間の短期証が発行されていますが、重症化しやすい高齢者に対し、正規の保険証を交付しないことは認められず、不認定としました。

江別の大雪対策について

議会の経済建設常任委員会では、昨年度の大雪時の対応について建設部土木事務所に報告を求め、市民から寄せられた声などを反映させながら議論してまいりました。このほど、市は検証結果をまとめ、「広報えびつこの目玉」に概要が掲載されました。

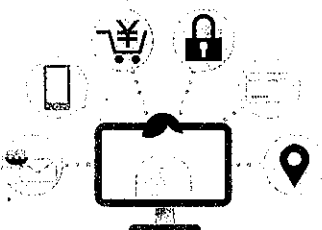
今後の対策として、バスの運行を確保するために主要なバス路線を優先して除雪し通行を確保すること、除排雪作業車を増やしていくこと、LINEでメッセージ型の情報（除排雪情報・ごみ収集の情報・バスの運休情報等）発信をすること、通学路を中心に朝方の降雪にも対応することなどを決定しています。安心して冬期間を過ごせるよう、これからも必要な対応を求めていきます。

市民の情報が保護から利活用へ

個人情報保護を 後退させる条例制定に

国は個人情報の保護に関する法律（個人情報保護法）を改定し、デジタル化の推進とともに、地方自治体が保有している住民の個人情報の利活用を進めようとしています。そこで自治体ごとの個人情報保護条例を廃止し、国の個人情報保護法を地方自治体で統一的に実施させるために、「個人情報保護法施行条例」に切り替えられようとしています。

党議員団は、自治体の判断で住民情報を守ることができなくなることを、これまで原則禁止されていたオンライン結合や、本人以外からの情報収集、思想・信条や社会的差別の原因となりにかねない情報の収集等も規定がなくなることを、問題点を指摘し条例の制定に反対しました。



意見書案

- 党議員団が幹事長会議に提案した意見書案は、一致しない会派があったことから、いずれも提出はなりません。
- 消費税における適格請求書保存方式（インボイス制度）導入の延期を求める意見書（案）
- 国立病院等の機能強化を求める意見書（案）
- 女性差別撤廃条約選択議定書の速やかな批准を求める意見書（案）

党議員団
のみが反対




お困りごとの相談は

吉本和子市議 382-5659 佐藤美佐子市議 398-4242 高橋典子市議 387-1271

政務活動費 支出調書

令和 5 年 1 月 9 日

下記のとおり支出してよろしいか。

伺	会 長	経理担当者						
			令和4 年度 No. 7					
金 額	金 3, 5 0 0 円							
項 目	1	2	3	④	5	6	7 (○を付ける)	
内 容	図書購入 制度のあらまし 2022年~2023年版 ()							
(図書購入は書名、印刷製本は印刷物名、調査は日程・場所・参加人数を記入してください。)								
支 払	令和 5 年 1 月 1 6 日					担当者印		

領 収 証 日本共産党 該 塚 田 様 No. _____

金額

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

 ¥3500-

但 2022年~2023年版 制度のあらまし @3500x1冊=3500円
2023年 1 月 16 日 上記正に領収いたしました

内 訳
 税抜金額 _____
 消費税額(%) _____
 税抜金額 _____
 消費税額(%) _____

江別市生活と健康を守る会

登録番号 会長 鹿島 敏夫




GR1419

代表者氏名: _____ 印

政務活動費 支出調書

令和 5 年 1 月 10 日

下記のとおり支出してよろしいか。

伺	会 長	経理担当者					
			令和4 年度 No. 8				
金 額	金 1, 9 0 0 円						
項 目	1	2	3	4	5	⑥	7 (○を付ける)
内 容	市民と議員団の市政を話す会 (2月18日) 会場費						
()							
(図書購入は書名、印刷製本は印刷物名、調査は日程・場所・参加人数を記入してください。)							
支 払	令和 5 年 2 月 1 8 日					担当者印	

2023年 2月18日土曜日

領 収 証
 日本共産党議員団様
 ￥1,900-

(消費税 ￥0)

但し、
 (一財) 江別市スポーツ振興財団 大麻体育館
 江別市大麻中町26-17 TEL 011-887-6800
 *保管上のお願
 財布等で保管する場合は、印刷面を内側に折って保管願います。

担当者

領収証No

(領収書のない場合)

理 由 :

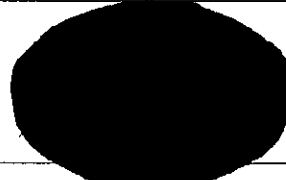
代表者氏名 : _____ 印

江別市大麻集会所使用許可書


令和 5 年 2 月 18 日

指定管理者 (一財) 江別市スポーツ振興財団

次のとおり大麻集会所の使用を許可します。

申請者	住所	江別市高砂町 6		会場	(住所)	
	団体名	日本共産党 議員団		責任者	(氏名) 氏に同じ	
	代表者名	若本 和子 (電話) 382-5659		者	(電話)	
使用目的	<input checked="" type="checkbox"/> 会議 ・ 研修 ・ 講演会 ・ 展示会 ・ 芸術文化活動 ・ スポーツ レクリエーション ・ その他 ()				使用人数	15 人
使用日時及び室名	期 日	時 間	室 名	基本使用料	加算使用料	合 計
	2 月 18 日	10 時 00 分 ~ 12 時 00 分	会議室 1	1900 円	円	1900 円
	月 日	時 分 ~ 時 分		円	円	円
	月 日	時 分 ~ 時 分		円	円	円
	月 日	時 分 ~ 時 分		円	円	円
	月 日	時 分 ~ 時 分		円	円	円
	月 日	時 分 ~ 時 分		円	円	円
特別設備等		有 () ・ 無		使用料合計①		1900 円
減免	大麻集会所条例施行規則第 6 条第 1 項の規定による。			減免額②		円
申請事由	行政機関・学校・自治会・認定社会教育団体・社会福祉加盟団体 公益団体・その他 ()			納入額 (①-②)		1900 円
後納申請事由				備考		

減免審査の結果	承認します (減免率 割) ・ 却下します
後納審査の結果	承認します (後納期限 年 月 日) ・ 却下します

許可番号	
第	 号

江別市暴力団排除条例第 8 条の規定により、当施設は暴力団の活動に利用することができません。申請に当たっては、次の内容に承諾の上、口にレを記入してください。

本申請による施設の使用は、暴力団の活動の利益となる使用ではありません。使用承認後、暴力団の活動の利益となる使用であることが判明した場合は、使用承認を取り消されても異議はありません。また、施設の使用が暴力団の活動の利益となる使用でないことの確認のため、この申請書に記載された情報を警察に提供することに同意します。

市民と共産党議員団の市政を話す会

2023年2月18日(土) 10時～

大麻集会所 会議室1号

10:00 開会 挨拶

議員団長 吉本 和子

10:05 令和4年第4回(12月)定例会 議会報告

・一般質問に関連して

佐藤 美佐子
吉本 和子

・令和3年度決算委員会報告

佐藤 美佐子
吉本 和子

・個人情報保護法施行条例について

高橋 典子

・強化された大雪対策について

高橋 典子

10:45 意見交換

・議会報告に関して

・今後、議会活動で取り上げるべき課題について

・その他 日常、問題と感じていること、地域で問題となっていること

・次期市議会議員選挙にあたって

11:45 閉会

高橋 典子

=== メモ ===